

『精神疾患にかかる障害年金請求手続完全実務マニュアル』 診断書様式の改正のお知らせ

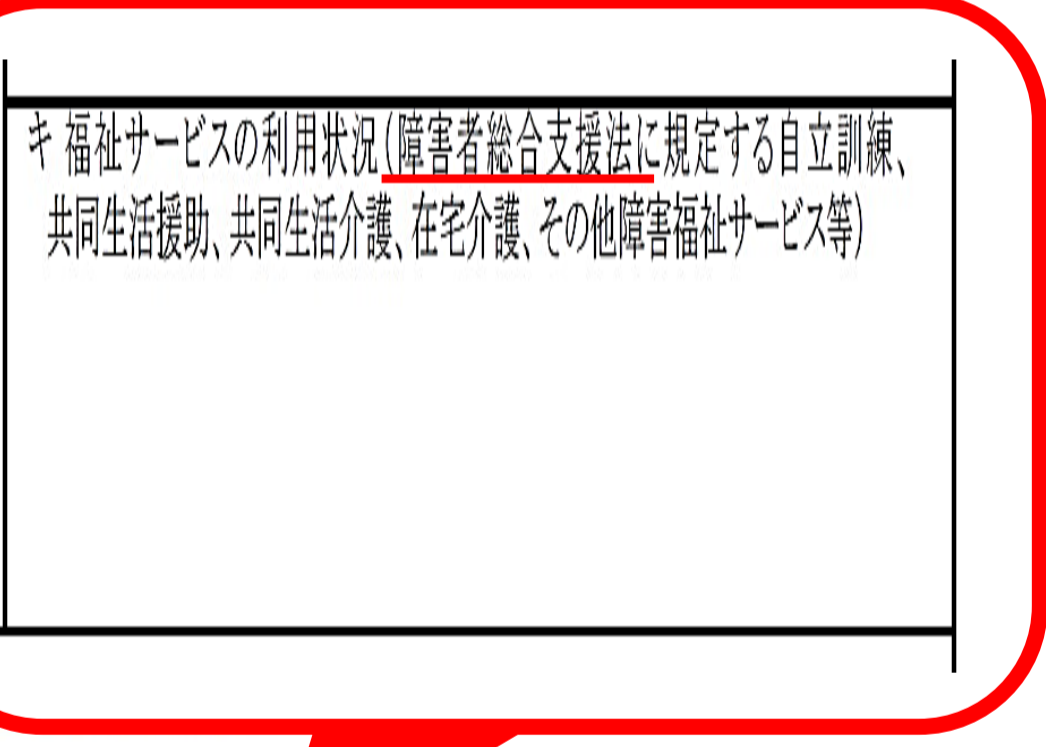
令和4年7月1日より、精神の障害用の診断書様式が以下のとおり改正されます（令和4年4月20日付年管管発0420第2号「国民年金・厚生年金保険障害認定基準の参考資料の差替え等に伴う診断書様式の改正について」）。本改正を踏まえ、障害状態確認届用診断書様式についても、同内容の変更が行われます。

なお、施行日前の旧様式による診断書様式については、当分の間、同日以降も使用することが可能です。

【改正内容】

国民年金・厚生年金保険 診断書（精神の障害用） 様式第120号の4 裏面

<p>ウ 日常生活状況</p> <p>1 家庭及び社会生活についての具体的な状況 (ア)現在の生活環境(該当するもの一つを選んでチェックしてください。)</p> <p><input type="checkbox"/>入院 <input type="checkbox"/>入所 <input type="checkbox"/>在宅 <input type="checkbox"/>その他() (施設名)</p> <p>同居者の有無(<input type="checkbox"/>有・<input type="checkbox"/>無)</p> <p>(イ)全般的状況(家族及び家族以外の者との対人関係についても具体的に記入してください。)</p> <p>2 日常生活能力の判定(該当するものにチェックしてください。) (判断にあたっては、単身で生活するとしたら可能かどうかで判断してください。)</p> <p>(1)適切な食事 - 配膳などの準備も含めて適量をバランスよく摂ることが出来るなど。 自立的に出来るが時 <input type="checkbox"/> 自立的かつ適正に行うこ <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> とは出来ないが助言や指 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(2)身の清潔保持 - 洗面、洗髪、入浴等の身の衛生保持や着替え等ができる。また、 自家の清掃や片付けができるなど。 自立的に出来るが時 <input type="checkbox"/> 自立的かつ適正に行うこ <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> とは出来ないが助言や指 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(3)金銭管理と買い物 - 金銭を独力で適切に管理し、やりくりが出来る。また、一人で 買い物が可能であり、計画的な買い物が出来るなど。 おおむね出来るが時 <input type="checkbox"/> 助言や指導があれば <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 <input type="checkbox"/> 出来ない 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(4)通院と服薬(<input type="checkbox"/> 要・<input type="checkbox"/> 不要) - 定期的に通院や服薬を行い、病状等を主治医に伝え ることが出来るなど。 おおむね出来るが時 <input type="checkbox"/> 助言や指導があれば <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 <input type="checkbox"/> 出来ない 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(5)他人との意思伝達及び対人関係 - 他人の話を聞く、自分の意思を相手に伝える、集団 的行動が行えるなど。 おおむね出来るが時 <input type="checkbox"/> 助言や指導があれば <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 <input type="checkbox"/> 出来ない 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(6)身の安全保持及び危機対応 - 事故等の危険から身を守る能力がある、通常と異 なる事態となった時に他人に援助を求めるなどを 含めて、適正に対応することが出来るなど。 おおむね出来るが時 <input type="checkbox"/> 助言や指導があれば <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 <input type="checkbox"/> 出来ない 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p> <p>(7)社会性 - 銀行での金銭の出し入れや公共施設等の利用が一人で可能。また、社会生 活に必要な手続きが行えるなど。 おおむね出来るが時 <input type="checkbox"/> 助言や指導があれば <input type="checkbox"/> 助言や指導をしても 出来る <input type="checkbox"/> には助言や指導を必 <input type="checkbox"/> 出来ない若しくは行 <input type="checkbox"/> 出来ない 要とする <input type="checkbox"/> 導があれば出来る <input type="checkbox"/> わない</p>	<p>3 日常生活能力の程度(該当するもの一つにチェックしてください。) ※日常生活能力の程度を記載する際には、状態をもっとも適切に 記載できる(精神障害)又は(知的障害)のどちらかを使用してくだ さい。</p> <p>(精神障害)</p> <p><input type="checkbox"/> (1) 精神障害(病的体験・残遺症状・認知障害・性格変化等)を認め るが、社会生活は普通にできる。</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 精神障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、日常的な家事をこなすことはできるが、状況や手順が変化したり すると困難を生じることがある。社会行動や自発的な行動が適切に出来 ないこともある。金銭管理はおおむねできる場合など。)</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 精神障害を認め、家庭内での単純な日常生活はできるが、時 に応じて援助が必要である。 (たとえば、習慣化した家事 を必要とする。社会 金銭管理が困難な</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 精神障害を認め、家庭内での日常生活はできるが、時 に応じて援助が必要である。 (たとえば、習慣化した家事 を必要とする。社会 金銭管理が困難な</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 精神障害を認め、家庭内での日常生活はできるが、時 に応じて援助が必要である。 (たとえば、習慣化した家事 を必要とする。社会 金銭管理が困難な</p> <p>(知的障害)</p> <p><input type="checkbox"/> (1) 知的障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、 あるが、抽象 的な行動が出来るなど。)</p> <p><input type="checkbox"/> (2) 知的障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、 あるが、抽象 的な行動が出来るなど。)</p> <p><input type="checkbox"/> (3) 知的障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、 あるが、抽象 的な行動が出来るなど。)</p> <p><input type="checkbox"/> (4) 知的障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、 あるが、抽象 的な行動が出来るなど。)</p> <p><input type="checkbox"/> (5) 知的障害を認め、家庭内での日常生活は普通にできるが、 社会生活には、援助が必要である。 (たとえば、 あるが、抽象 的な行動が出来るなど。)</p>
<p>エ 現症時の就業状況</p> <p>○勤務先 <input type="checkbox"/> 一般企業 <input type="checkbox"/> 就労支援施設 <input type="checkbox"/> その他()</p> <p>○雇用体系 <input type="checkbox"/> 障害者雇用 <input type="checkbox"/> 一般雇用 <input type="checkbox"/> 自営 <input type="checkbox"/> その他()</p> <p>○勤続年数 (年 月) <input type="checkbox"/> 仕事の頻度 (週に 月に () 日)</p> <p>○ひと月の給与 (円程度)</p> <p>○仕事の内容</p> <p>○ 仕事場での援助の状況や意思疎通の状況</p>	<p>オ 身体所見(神経学的な所見を含む。)</p> <p>カ 臨床検査(心理テスト・認知検査、知的障害者の場合は、知能指数、精神年齢を含む。)</p> <p>キ 福祉サービスの利用状況(障害者総合支援法に規定する自立訓練、 共同生活援助、共同生活介護、在宅介護、その他障害福祉サービス等)</p>
<p>⑩ 現症時の日常生活 活動能力及び労働能力 (必ず記入してください。)</p>	
<p>⑪ 予 後 (必ず記入してください。)</p>	
<p>⑫ 備 考</p>	



⑩「障害の状態」欄の記入項目中、
キ「福祉サービスの利用状況」欄
について、法改正を反映させ、
「(旧様式) 障害者自立支援法」が
「(新様式) 障害者総合支援法」と
変更されます

上記のとおり、診断します。 年 月 日
病院又は診療所の名称 診療担当科名
所在地 医師氏名